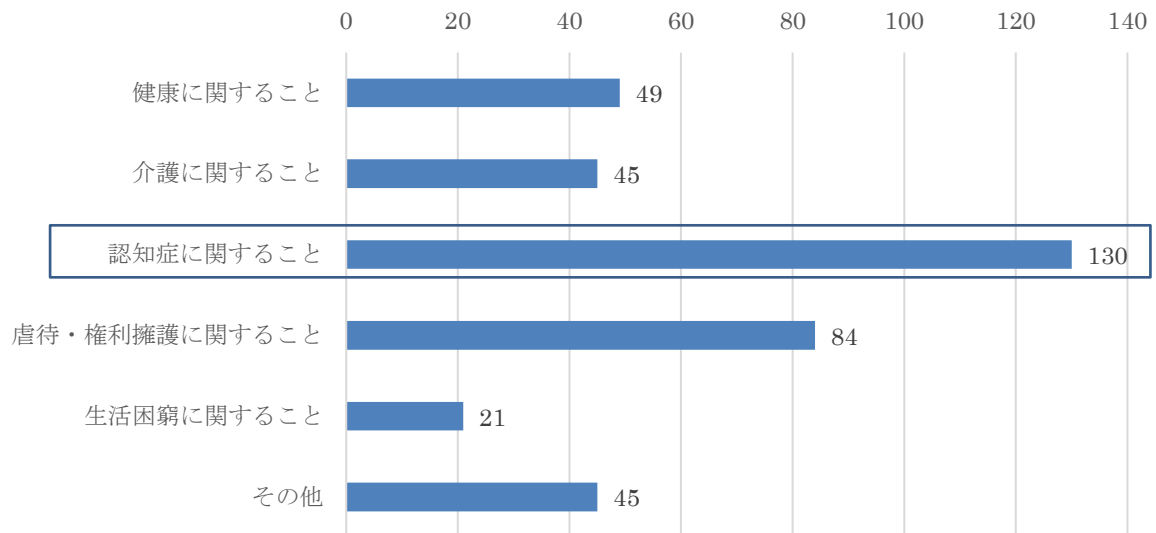


令和 4 年度認知症対策事業実績報告書

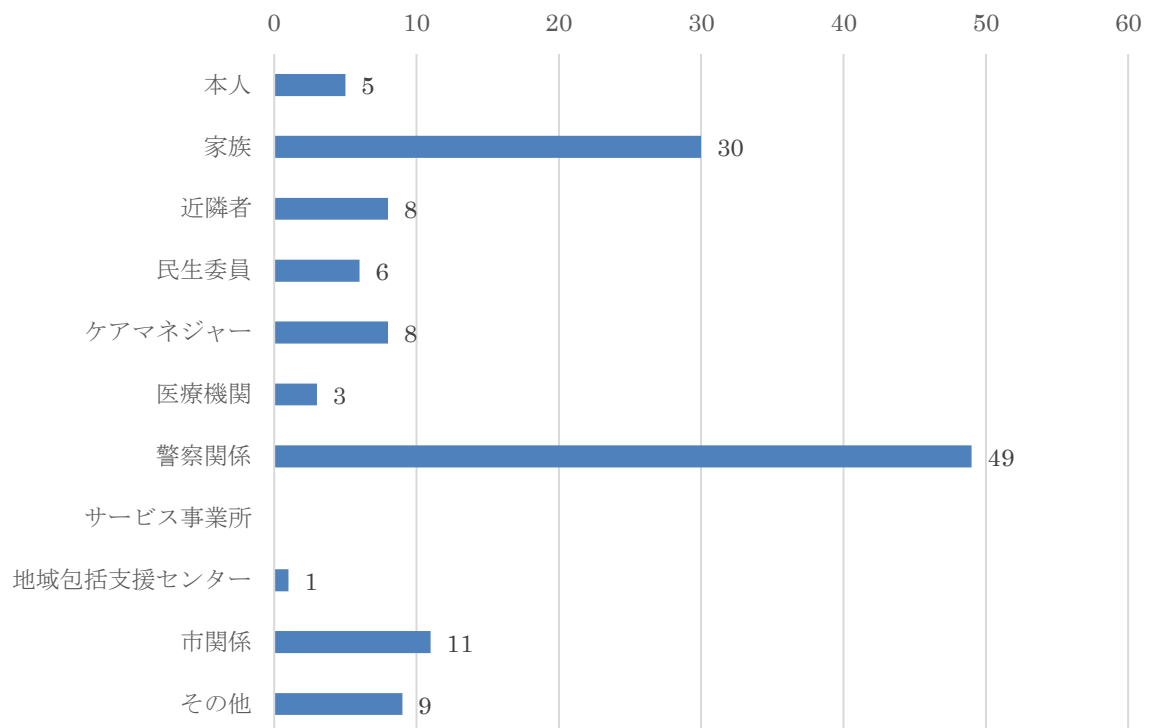
1 相談受付件数

1) 令和 4 年度ふくし総合相談窓口での相談受付件数

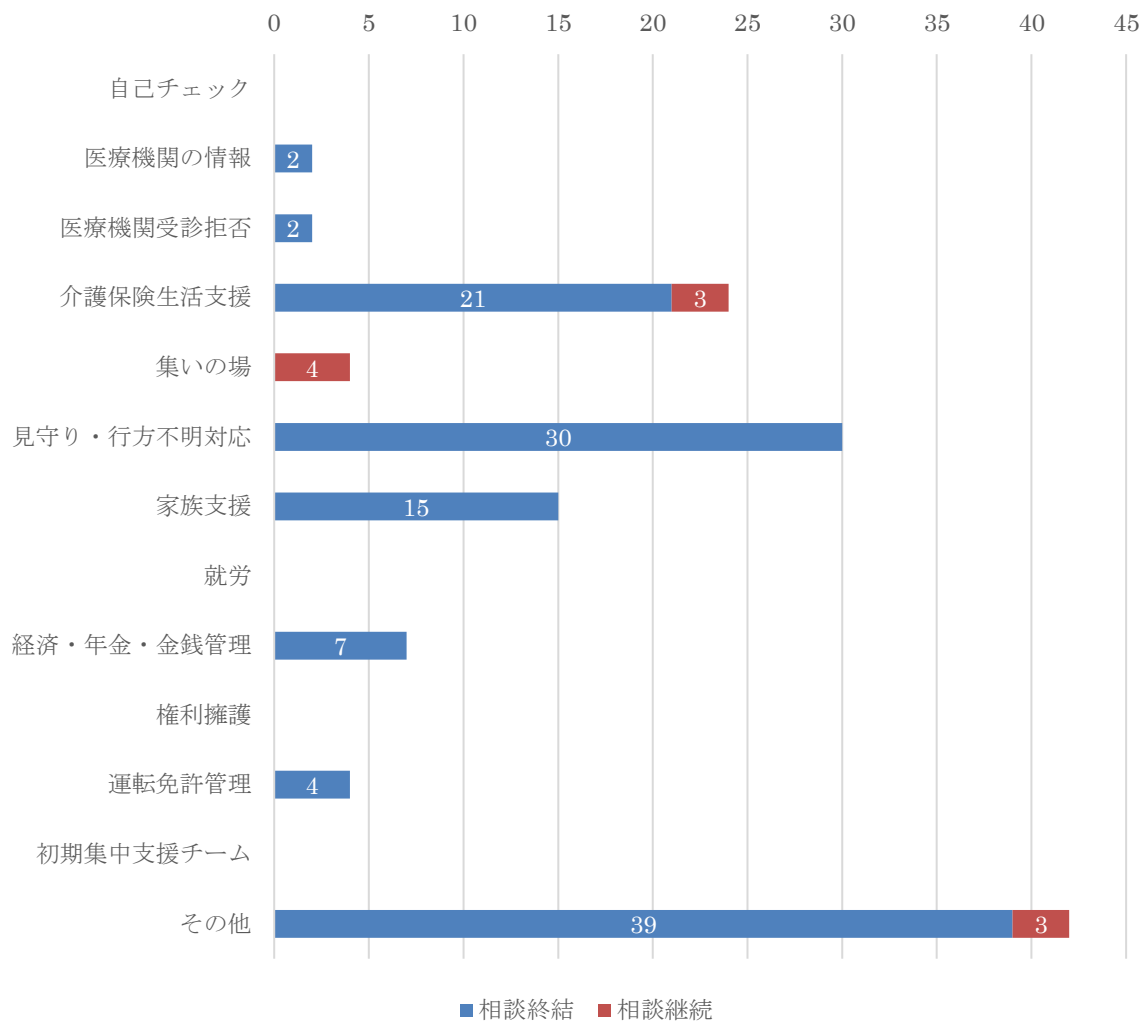
① 相談受付件数



② 「認知症に関すること」の相談経路

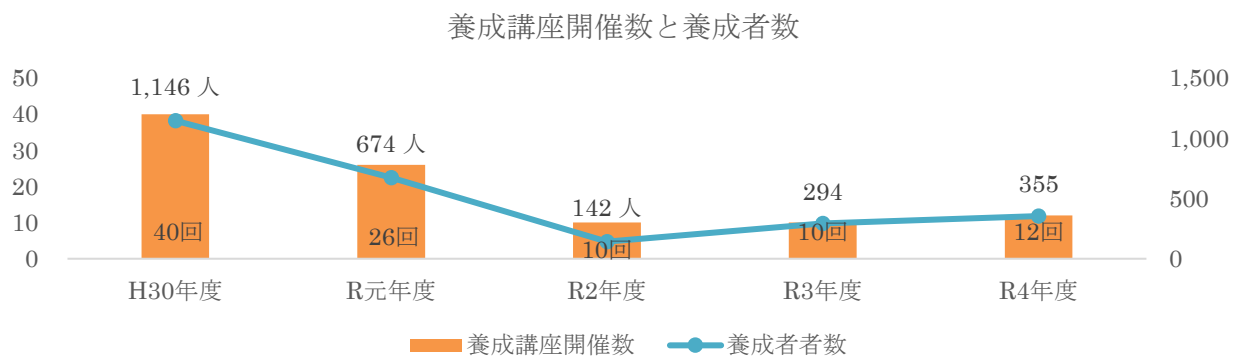


③ 「認知症に関すること」の主な相談内容

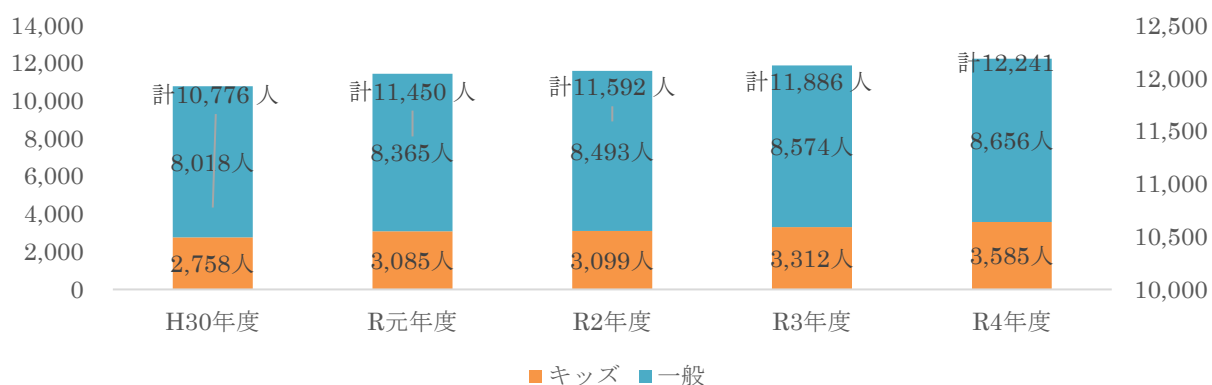


2 認知症の理解を深めるための普及啓発

1) 認知症サポーター養成講座の実施



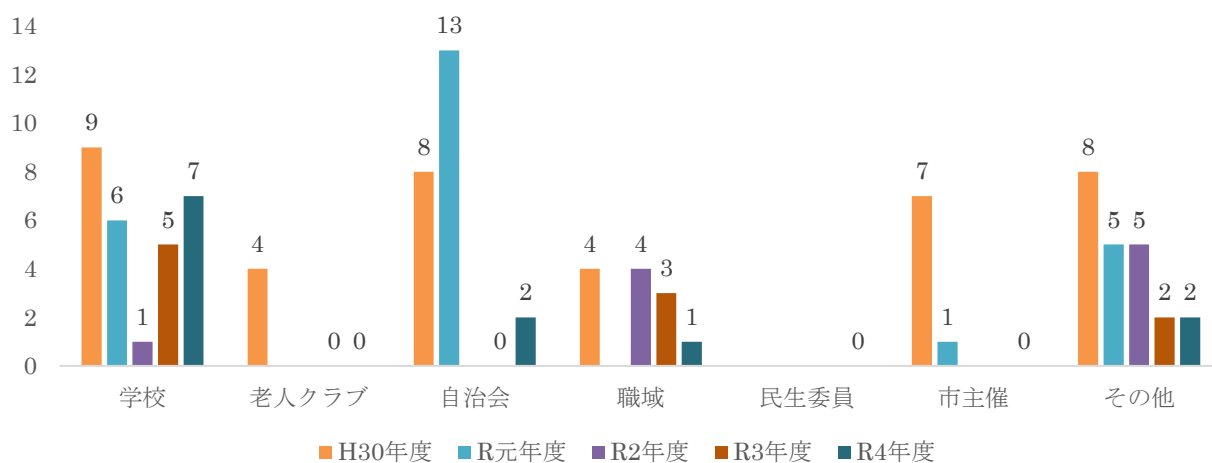
養成者数（累計）



キッズサポーター養成講座参加者数等の推移

	小学校	人数	中学校	人数	高等学校	人数	学校合計	人数合計
H30年度	7校	211人	1校	119人	1校	20人	9校	350人
R元年度	5校	168人	1校	159人	0校	0人	6校	327人
R2年度	1校	14人	0校	0人	0校	0人	1校	14人
R3年度	3校	41人	1校	31人	1校	141人	5校	213人
R4年度	3校	65人	1校	28人	3校	179人	7校	272人

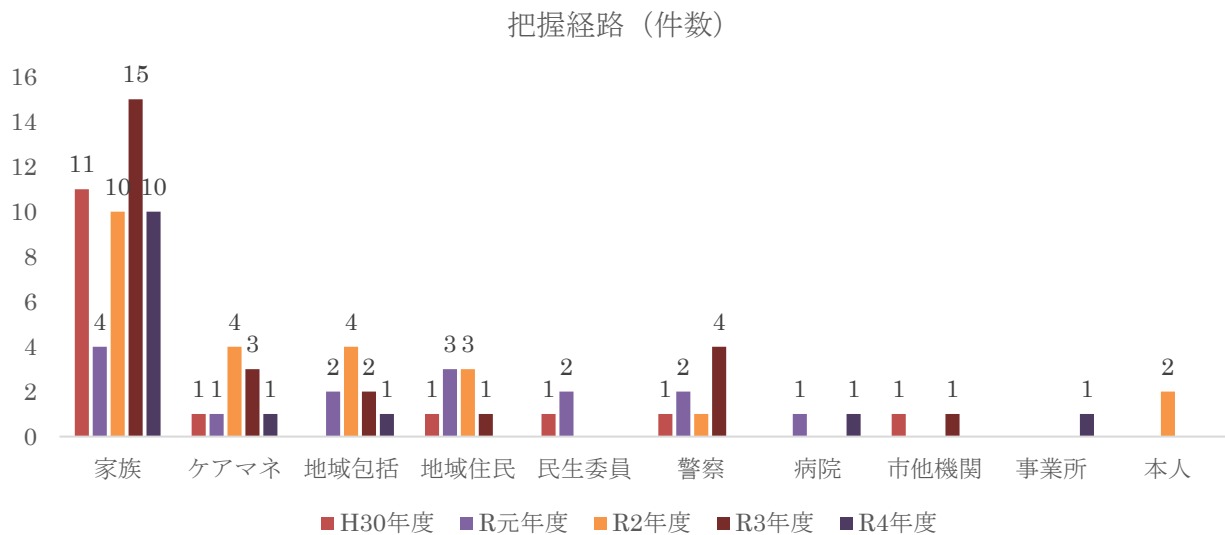
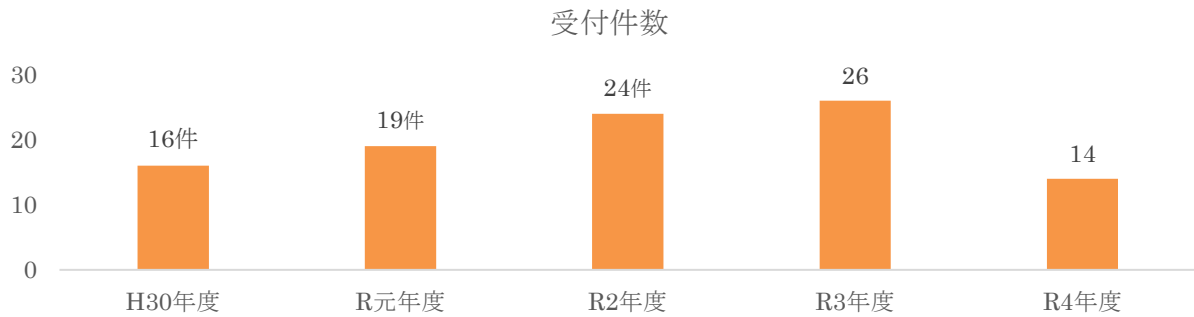
養成講座開催状況（回数）



3 認知症の予防と早期発見・早期対応

1) 認知症初期集中支援チームの活動

支援チーム員：認知症専門医、作業療法士、認知症疾患医療センター相談員、保健師
看護師、精神保健福祉士、社会福祉士、主任介護支援専門員（計8名）

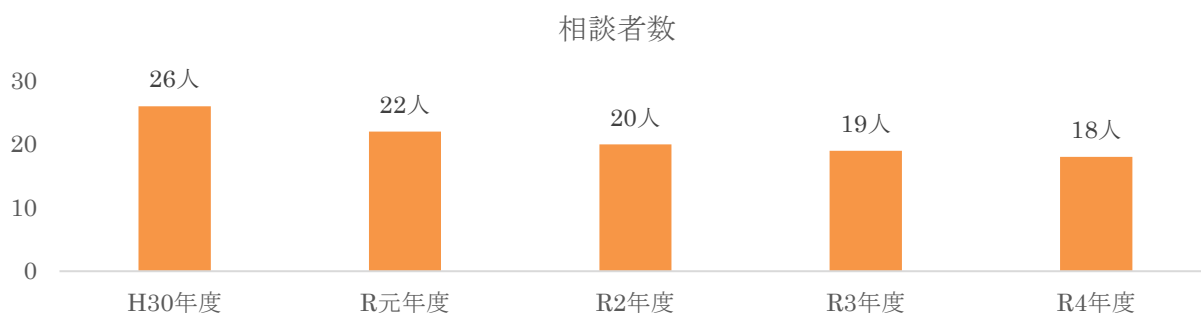


2) ささやま認知症支援チーム 会議等実績

年度	支援チーム員 会議回数	訪問回数
H30 年度	15	46
R 元年度	14	71
R 2 年度	12	67
R 3 年度	12	80
R4 年度	11	27

3) 高齢者こころの相談事業

認知症の早期発見・対応や介護者の対応能力向上を目的に、認知症疾患医療センターの専門医に相談できる場の設置。毎月第3金曜日に実施。



4 医療・ケア・介護サービス・介護者への支援

1) 医療・介護従事者等の認知症対応能力向上研修の開催

- ・日 時：令和5年1月13日（金） 午後6時30分～午後8時00分
令和5年1月26日（木） 午後6時30分～午後8時00分

・場 所：丹波篠山市民センター

・対 象：市内介護サービス事業者の介護従事者

・内 容：グループホーム ひだまりの家

施設長：中西 誠司 氏

介護現場において、介護が難しいと感じることを具体的に紐解きながら参加者自身が行う介護をイメージ出来る（疑似体験）ワークショップ形式開催

・参加者：46名

2) 家族向けの介護教室の開催

開催月	内 容	参加者数
R5 1月	「お薬とうまく付き合い、健やかな毎日を過ごしましょう！！」	11
2月	「栄養豊富な時短料理を学び免疫力がつく食事を摂ろう！！」	13

3) 認知症カフェの開設・運営支援

新型コロナウイルス感染症拡大により、補助要件を緩和し 1 回以上の開催で補助対象とすることとした。

補助金交付額 25,409 円

認知症カフェ	開催数
ホッと・ひといきカフェ (平成 27 年度開設) 開催日：毎月第 2 月曜日 13:30~15:30 場 所：城下まち会館 (篠山郵便局南側)	12
たきたきカフェ (平成 28 年度開設) 開催日：毎月第 3 水曜日 10:00~12:00 場 所：旧保健センター	10
りんごカフェ (平成 29 年度開設) 開催日：毎月第 2 水曜日 13:30~15:30 場 所：西紀老人福祉センター	12
カフェやすらぎ (平成 30 年度開設) 開催日：毎月第 3 水曜日 13:30~15:30 場 所：古市コミュニティ消防センター	11
かやのみカフェ (平成 30 年度開設) 開催日：奇数月第 4 日曜日 10:00~12:00 場 所：日置ふるさとステーション	6

5 認知症の人を含む高齢者にやさしい地域づくり

1) 見守り支援サポーター事業

① 会員登録状況

サポート会員登録者数	52 名
内、活動中サポーター	21 名
依頼会員登録者数	179 名
内、利用中	36 名

② 活動状況

活動内容	利用回数
掃除	420
買物	274
調理	103
片付け	58
ゴミ出し	64

布団干し	1
配膳	0
窓ふき	5
季節物の入替え	0
話し相手	92
手作業	0
院内付添	5
その他	17
計	1,039

2) 高齢者・障がい者等見守りネットワーク事業（マメに見守り隊）

連絡会議	開催日時： 令和4年5月31日（火） 13:30～15:30
	開催場所： 丹波篠山市民センター 催事場1・2
	参加事業者数： 22事業者
協力事業者数	34事業所 106店舗
通報件数	14件（R3年度末）

3) 認知症高齢者等の見守り・SOS ネットワーク事業

事前登録者数	102人
協力事業者数	83事業者
手配要請件数	1件
個別地域ケア会議	7件

4) 認知症高齢者等位置探索サービス利用助成事業

助成件数	3件
助成額	16,500円

5) 丹波篠山市認知症高齢者等個人賠償責任保険

加入件数	40件
保険料	35,590円

6 令和4年度 みんなで認知症を考える月間事業

世界アルツハイマーデー（9月21日）に合わせて、市全域で認知症に関する周知啓発に取り組み、認知症について関心をもち考える契機づくりとする。

実施時期	9月1日（木）から9月30日（金）までの一か月間を「みんなで認知症を考える月間」とし、市内全体で様々な啓発を行った。	
テーマ	『認知症と共に笑顔で暮らせるまちに！』	
実施内容	■ポスター掲示とオレンジ色の装飾、チラシ配置による啓発	
	・市役所	本庁舎1階玄関ホール及び窓口 第2庁舎1階玄関ホール及び窓口
	・支所	窓口
	・その他公共機関	東部・西部地域包括支援センター、社会福祉協議会、丹南健康福祉センター等
	・民間事業所等	郵便局、金融機関、医療機関、歯科医院、薬局、マメに見守り隊協定事業所（コープ、第一生命等）、理美容店、通所系介護サービス事業所（通所リハビリテーション、通所介護、地域密着型通所介護、認知症対応型通所介護）等 ※マメに見守り隊はチラシの配置。一部訪問先で配布
	■啓発活動	
	・街頭キャンペーン	篠山産業高校インターアクト部、キャラバン・メイト、認知症の人と家族の会スタッフの協力を得、市内5か所の商業市施設で啓発活動実施
	・まるいのTV	篠山鳳鳴高校地域探究部、キャラバン・メイトの協力で寸劇を収録し、まるいのTVで放送 YouTube配信も実施
	・マリーゴールドを配布	東雲高校へテーマカラーであるオレンジの花をつけるマリーゴールドの花を栽培してもらい、民間事業所等に届け飾ってもらった。
	・市役所庁舎をライトアップ	9月21日～28日に庁舎をオレンジ色にライトアップ
・横断幕の設置	9月1日～30日に本庁舎にオレンジ色をテーマに作成した横断幕を設置	